



通信

HP 学校だより
R5. 7. 7
NO. 14
文責 伊藤美佳



野外活動を終えて

5年生が7月4日（火）、5日（水）に野外活動に出かけました。天気に恵まれ、予定していたすべての活動をする事ができました。

自分たちの決めたスローガンを胸に、親元を離れての生活です。経験がないことをしなければならぬ場面も多く、戸惑い、失敗しながらの2日間だったと思います。しかし、「失敗は成功のもと」という言葉のように、うまくいったことは自信にし、失敗したことは「どうすればよかったのか？」考え、次は成功するようにできればよいと考えます。そんな体験ができたとしたら、5年生の子どもたちはとても大きな成長をしたことでしょう。これからが楽しみです。

今回の野外活動にかかわってくださった方々が伝えてくださった言葉の中で、印象的だったのは「ありがとう」です。

- ・大きな声で「ありがとうございます」や「おいしかったです」と言ってくれたことが嬉しかったです。（食堂の方より）
- ・味噌汁をこぼした子に代わりのものを持って行ったら、その子はもちろんですが、近くにいた子たちも「ありがとうございます」と言ってくれました。友達を大切にしているなど感じてうれしくなりました。（やなの方より）

この言葉からも、「ありがとう」を伝えることは、人と人を結び付けるのに重要な言葉だとわかります。豊坂っ子みんなが、いつも「ありがとう」を心から言える、そんな子どもたちになってくれることを期待しています。

子どもたちの願いは・・・

今日は、七夕です。野外活動から戻ってみると、廊下には七夕飾りが出現していました。子どもたちはどんな願いを書いているのかなと読んでみると・・・

- ・将来の夢 ・いっぱい食べたいもの ・欲しいもの
- などが多かったです。しかし、中には
- ・早く起きられますように
 - ・勉強ができるようになりたい
 - ・元気でいたい
 - ・お手伝いをがんばりたい
 - ・みんなで楽しく過ごせるように
- などの願いもありました。

おじいちゃんに会いたいと願っている子もいました。
子どもたちの願いが届きますように！



※「校長先生も書いてください」と短冊をもってきてくれたので、願いを書きました。

豊坂小学校のみんなが、元気で、楽しく、笑顔で過ごせますように！